

『広島市被爆 70 年史』を語る ～都市の記憶と未来～

広島市は『広島市被爆 70 年史 あの日までそして、あの日から 1945 年 8 月 6 日』を、2018 年 7 月に発刊しました。

この 70 年誌は「都市と市民生活」を基本テーマに、大きくは戦前編（主として明治・市政施行以後）・戦中編・戦後編が基軸となり、それに特論と年表編が加わっています。執筆者は 20 人を超えていますが、その中に本学会の会員である石丸紀興先生、杉本俊多先生、戸田常一先生が入っております。

特別講演会では 3 人の先生をお招きし、執筆に当たってその背景となった事象や資料に関すること、特に伝えたかったこと、紙面の関係で書ききれなかったこと、苦労したことなどをお聞きするとともに、広島や都市の未来などについて語っていただきます。

日 時 2019 年 12 月 21 日(土) 13:30～17:00

場 所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(広島市まちづくり市民交流プラザ)
6階 マルチメディアスタジオ

〒730-0036 広島市中区袋町 6-36 ☎082-545-3911

※参加無料(定員:110 人…申込み先着順)、本学会員以外の方々の参加も歓迎いたします。

【プログラム概要】 敬称略

第1部 講演～『広島市被爆 70 年史』を語る～

- 1 『広島の近現代史 120 年からみた都市の形成・変遷と課題』
講師:石丸 紀興 (広島諸事・地域再生研究所代表)
- 2 『広島の建築文化と平和都市像』
講師:杉本 俊多 (広島大学名誉教授)
- 3 『広島地域経済の成長と社会基盤整備』
講師:戸田 常一 (安田女子大学教授・広島大学名誉教授)

第2部 鼎談～歴史を記憶・省察し、都市の未来を語る～

石丸 紀興 杉本 俊多 戸田 常一

コーディネーター:渡邊 一成 (福山市立大学教授、本支部 企画・研究委員会委員長)

※参加者を含めた意見交換を行います。

主 催 : 公益社団法人 日本都市計画学会中国四国支部 (企画・研究委員会)

共 催 : 一般社団法人 日本建築学会中国支部 都市計画委員会

申込先: 企画・研究委員会 担当 山下 和也 (地域計画工房)

E-mail : k-yamashita@chiikikb.co.jp TEL : (082) 293-1460

※参加ご希望の方は 12 月 18 日(水)までに、お名前・ご所属を上記メールアドレスまで、ご連絡ください。